

食品偽装見抜く  
知識を問う検定  
ベジフル協会  
日本ベジフル&フル

「野菜ソムリエ」の検定試験などを行う日本ベジフル&フル協会(ベジフル協)は、食品偽装を見抜く知識を問う「食品偽装防止検定」を10月から始める。食品メーカーや小売業の購買担当者などの受検を見込む。

問題は商社の元食品購買担当者など実務経験者が作成。検定はS級と、1級、2級の4段階用意。10月以降、2カ月に1度のペースで検定試験を実施する。試験会場は当初は東京だけだが、大阪や名古屋などに順次広げていく。

検定料は3級が7350円、2級が1万2600円など。最初の1年間で1000人の受検者を見込む。

日経MJ 2009年(平成21年)8月5日(水曜日)

食品偽装防止検定の内容

級	対象者	合格レベル	出題形式
S級	食品・流通業界	食品偽装防止の分野でコンサルタントができる	記述式の筆記試験及び面接試験
1級	同上	新卒の偽装を見抜くことができる	記述式の筆記試験
2級	同上	過去にあった偽装の類似手口を見抜くことができる	選択式の筆記試験
3級	一般生活者	偽装事故の起こりや背景を知っている	同上

食品偽装見抜く「養う」

「野菜ソムリエ」の検定試験などを行う日本ベジフル&フル協会(ベジフル協)は、食品偽装を見抜くための知識を問う「食品偽装防止検定」を10月から始める。問題は商社の元食品購買担当者など実務経験者が作成。原産地表示を偽装する事件が相次ぐなか、食品メーカーや小売業の購買担当者などの受

ベジフル協、10月から検定

検定はS級と、1級、2級の4段階用意。3級の4段階用意。3級は主に一般消費者の受検も想定した内容で、偽装問題が起る背景や、日常生でもできる偽装商品を買わないための防衛策などを知ることが目的。10月以降、2カ月に1度のペースで検定試験を実施する。試験会場は当初は東京で開催するが、大阪や名古屋など大都市に順次広げていく。検定料は3級が7350円、2級が1万2600円など。最初の1年間で1000人の受検者を見込む。

偽装に関する知識を直接問う資格は珍しい。ベジフル協では食の安全対策に力を入れる食品メーカーの従業員などに偽装問題が起る背景や、日常生でもできる偽装商品を買わないための防衛策などを知ることが目的。10月以降、2カ月に1度のペースで検定試験を実施する。試験会場は当初は東京で開催するが、大阪や名古屋など大都市に順次広げていく。検定料は3級が7350円、2級が1万2600円など。最初の1年間で1000人の受検者を見込む。